

繊維くずや使用済み衣料から新しい衣料を製造する取組事例

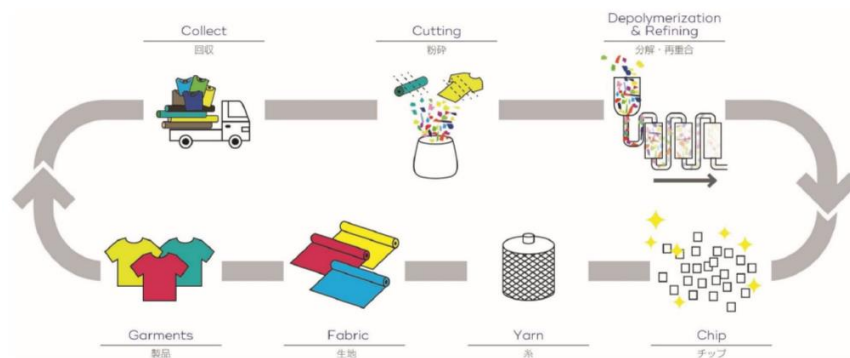
- 繊維くずや使用済み衣料を新しい衣料へ生まれ変わらせる循環型サイクルを構築

伊藤忠商事株式会社における事例

取組概要

繊維から繊維再生するケミカルリサイクル“RENU”

- 繊維くずや使用済み衣料を原料とし、新しい衣料を製造
- 回収⇒製糸⇒縫製⇒販売⇒回収の循環を作り、繊維におけるサーキュラーエコノミーの実現を目指す
- マテリアルリサイクル（ペットボトルリサイクル等）と比較し、品質安定、高い発色性、豊富なアイテム展開が可能



効果

- 今まででは難しかった発色性の高い商品や機能商品への展開を実現
- 国内外のアパレル・ブランドでのRENU採用が拡大

企業名



伊藤忠商事株式会社

設立年

1949年
(創業1858年)

売上高

116,004億円
(2019年度)

企業概要

- 大阪府と東京都に本社を置く、みずほグループの大手総合商社
- 繊維、機械、金属、エネルギー、化学品、食料、住生活、情報、金融の各分野において幅広いビジネスをグローバルに展開
- 総合商社の中で、特に繊維に強み